

四国電子 株式会社



代表取締役社長
武田 健作

熱間鍛造で自動車関連の
基幹部品を供給

香川県
三豊市豊中町笠田笠岡
2263-11

1970年(昭和45年)設立
0875-62-2300

設計、金型の製作、鍛造、機械加工、品質検査などの一連技術で、自動車関連の
様々な高強度・高精度部品を供給。

熱間鍛造でターボチャージャーの基幹部品を供給

自動車のターボチャージャーの基幹部品であるウェストゲートバルブを製造する会社。ウェストゲートバルブは、常時、燃焼時の排気ガスの高温・高圧にさらされるため、高い強度と靱性、精度が要求される。大手製造メーカーへターボチャージャーウェストゲートバルブを月間8万セット熱間鍛造で製造している。



熱間鍛造状況



各種ウェストゲートバルブ



ウェストゲートバルブ取付け状況

金型の製作から品質検査まで

設計、金型の製作、鍛造、機械加工、品質検査など、一連で対応できることが同社の強み。また、冷間鍛造などとは異なり製品に焼きが入ることによって金属の組織が分断されず、強度と靱性が出ることから、熱間鍛造に拘っている。ウェストゲートバルブの他にも、自動車用のオートマチックトランスミッション用シンクロナイザーリングや、チェンジギアなど高い強度・信頼性が要求される様々な部品を製造している。



ターボチャージャー断面



シンクロナイザーリング



オートバイ用チェンジギア